

光

ヤモン ティリ

光とは人間の目を刺激して明るさを感じさせるものです。それと同時に私たちの生活になくってはならないものです。

私の人生にも光のような人がたくさんいます。その人達は私が困っている時や落ち込んでいる時にいつもなぐさめてくれる両親や先生方などです。両親は私が大切な決意をしなければならぬ時にアドバイスしてくれます。

もちろん、両親の助けがなければ教育も留学も生活も何もできません。また、今まで色々教えてくれた先生方のおかげで留学もできました。どうすれば幸せな生活ができるか分かりました。だから、その人達は私にとって大切で光のような人です。

また、私は今シェアハウスに住んでいるのですが、シェアハウスに一緒に住んでいる九人のメンバーも私にとって光のような人です。彼らの優しさ、あたたかさのおかげで

外国での一人暮らしもできるようにたりまし
 た。実は日本は生まれて初めての外国なので、
 日本留学が決まっ てから、このチャレンジが
 成功できるかどうか毎日自問してとても心配
 で^{緊張}張していました。空港に見送りに来てく
 れた両親の心配そうな顔は今でも頭から離れ
 ません。国を出る時、飛行機の窓からシェ
 ティゴ、パゴダを見て、家に帰りたくたり
 ました。その時、友達が「大丈夫、大丈夫。」
 と言っ て励ましてくれたおかげで今までやっ
 てこられたと思います。日本に来てからも、
 困ったことがあるたびに助け合っ て、毎日楽
 しく過ごしてあります。その九人は友達という
 より兄弟みたくて、私にとっ て光のような存
 在です。
 私にとっ てこの九人も大切ですが、私の人
 生で最も影響を受けた人は中学三年生の時に
 友達になっ た三人です。
 私は中学二年生まであまりまじめではあり
 ませんでした。授業中も先生の説明もよく聞

かが、友達と話してばかりいました。家でも
 予習も復習も宿題もしないので、ただただ過
 してしまいました。そのせいで成績も悪く、両親
 とよくけんかもしました。学校でも化粧に興
 味を持ってゐる友達と仲良くして、いい学生
 とは言えませんでした。
 でも、そんな私の人生に光が入りました。
 中学三年生の時のことです。私の学校では毎
 月席替えがあったのですが、ある日私はとて
 もまじめに勉強する人達の隣にになりました。
 「あ、どうしよう。あのまじめな子たちの隣
 になっちゃった…。」と思っっていると、その二
 人の女の子が声をかけてきたのです。私はひ
 っくりしました。私はその二人はプライドが
 高い人だと思っただけからです。一方で、と
 ても嬉しかったです。その二人は来年一番上
 のAクラスに間違いないで入れる優秀な学生で
 した。彼女たちは昼ご飯を一緒に食べたいか
 と誘ってくれました。私は彼女たちと一緒に
 楽しく昼ご飯を食べ、その日は私にとって死

めまで忘れられたい日になりました。
 昼食後、「明日から一緒に勉強しよう。」と
 言、て、私に明日までに何ページまで勉強し
 ておくように言いました。私もだんだんやる
 気が出て、来年△クラスに入りたくなりました
 た。その日の夜はちゃんと復習や宿題をしま
 した。そして、早く友達に会って勉強したい
 と思って一晩中眠れませんでした。
 翌日、彼女たちと一緒に勉強したり色々な
 話をしたりして楽しかったです。彼女たちは
 スケジュールを決めて頑張るようにとアドバ
 イスをしてくれたので、夜、さっそくスケジ
 ュールを決めて一年中そのとおりにしっかり
 勉強するようにしました。
 しばらくして、私達のグループに新しい友
 達が入りました。彼女とは塾も同じだったの
 で後で一番仲のいい友達になったのですが、
 とても優秀だった彼女が、毎月ステージの上
 で賞をもらう姿を見るたびに、私もそのステ
 ージに立ちたいと思いました。それは、たひ

たひ夢にも出てきたぐらいの強い願ひでした。
ある日、私はマンスリーテストで10位になっ
て、みんなの前で賞をもらいました。その日
ほど嬉しかった日は今までありません。私は
ステージにいる間、ずっと友達のことだけを
考えていました。その賞は友達のおかげでも
らえたのと胸がいっぱいでした。
その日以来、私は一生懸命勉強して毎月賞
がもらえるように努力しました。実際は毎月
ではありませんでしたが、よくもらう学生に
なりました。そして、次の年、私もAクラス
に入れたのです。
私は彼女たちのことを思い出すたびに、友
達の意味や大切さを考えます。今でも電話を
した時に、あの時のことを話したり感謝の気
持ちを伝えたりしてあります。
自分を変えるきっかけを教えてくれた人、
今の私にさせてくれた人、その三人は私の人
生にとってなくてはならないだけでなく、ま
さに私の人生の光のような人なのです。